

## 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査および在宅介護実態調査からみる現状

### 1 調査の目的

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査は、高齢者の生活状況やニーズ等を把握し、要介護状態になるリスクの発生状況や地域の抱える問題等を分析することを目的として実施しました。

また、在宅介護実態調査は、介護者の抱える不安や就労状況等を把握し、高齢者の在宅生活の継続や介護者の就労継続の実現に向けた介護サービスの在り方等を分析することを目的として実施しました。

これらの調査結果は、第9期吉川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の基礎資料とします。

### 2 調査の実施概要

区 分	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	在宅介護実態調査
調 査 対 象	吉川市内に在住の65歳以上の方から無作為抽出	吉川市内に在住の、在宅で要支援・要介護認定を受けている方から無作為抽出（介護保険施設サービス利用者、長期入院者を除く）
対 象 者 数	3,000 人	1,500 人
調 査 方 法	郵送による配付・回収	
実 施 期 間	令和5年1月27日（金）～令和5年2月17日（金）	
有効回収数※	1,676	747
有効回収率※	55.9%	49.8%

※有効回収数（率）…白紙等の無効票を除いた回収数（率）

### 3 調査結果について

- 【n=\*\*\*\*】という表記は、その項目の有効回答者数で、比率算出の基礎となります。
- 回答は、各項目の回答該当者数を基数とした回答率（％）で示しています。
- 回答率は、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答可の項目では、その項目に対して有効な回答をした者の数を基数として比率算出を行っているため、回答率の合計は100.0%を超えることがあります。
- 説明文及びグラフで、選択肢の語句を一部簡略化して表しています。

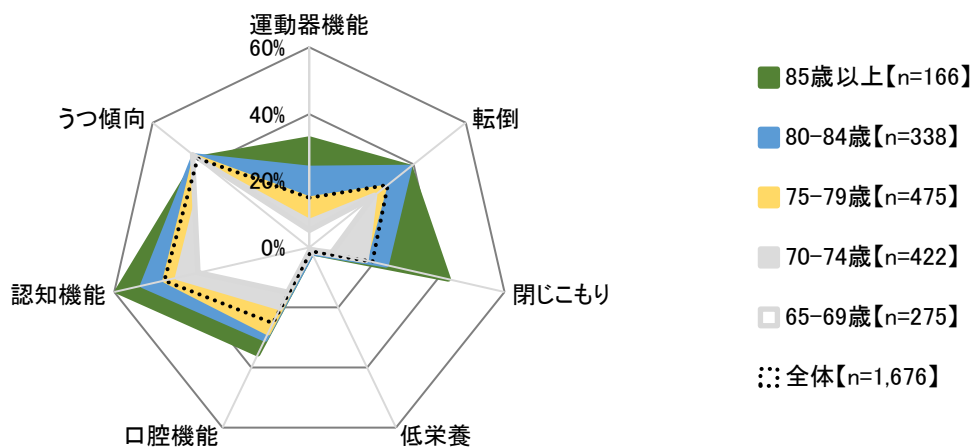
## 4 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

### (1) 生活機能の低下リスクについて

厚生労働省の「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査実施の手引き」に基づき、判定された生活機能の低下リスクの該当状況をみると、全体では「認知機能」のリスク該当者割合が44.6%で最も多く、以下「うつ傾向」が42.8%、「転倒」が30.1%、「口腔機能」が25.2%などとなっています。

年齢が高いほどリスク該当者割合が高くなる傾向がみられ、全体的に前回の調査結果を上回っていることから、高齢化の影響がうかがえます。また、女性の方が男性よりリスク該当者割合が高くなっています。なお、日常生活圏域による大きな差異はみられません。

■生活機能の低下リスク該当者割合



単位：%

	n	運動器機能	転倒	閉じこもり	低栄養	口腔機能	認知機能	うつ傾向
全体	1,676	14.9	30.1	19.4	1.3	25.2	44.6	42.8
前回(R1)	9,056	12.5	-	14.8	1.0	18.7	41.7	39.6
65-69歳	275	5.1	24.4	6.9	0.7	14.9	34.2	44.7
70-74歳	422	7.8	25.1	17.5	1.4	20.1	40.5	39.6
75-79歳	475	14.5	28.8	17.1	1.1	28.4	44.4	43.6
80-84歳	338	23.7	38.5	23.7	1.8	30.5	51.2	44.1
85歳以上	166	32.5	38.6	42.8	1.8	35.5	59.0	42.8
男性	831	11.7	28.4	17.0	1.4	24.3	42.1	37.7
女性	845	18.1	31.7	21.8	1.2	26.2	47.0	47.8
第1圏域	550	14.2	29.6	20.5	1.5	25.8	44.2	43.3
第2圏域	590	17.3	31.5	22.4	1.4	25.4	44.4	42.9
第3圏域	536	13.1	28.9	14.9	1.1	24.4	45.1	42.2

◎後期高齢者のさらなる増加が予測されるため、さらなる介護予防の充実が重要。

## (2) 地域での活動参加について

会・グループ等への参加は、「⑦町内会・自治会」が24.5%で最も多く、以下「⑧収入のある仕事」が21.2%、「③趣味関係のグループ」が20.2%などとなっています。

一方、「④学習・教養サークル」は4.9%、「⑤介護予防のための通いの場」は5.3%、「⑥老人クラブ」は6.0%で参加者は限られている状況です。

### ■会・グループ等への参加状況

単位：%

n=1,676	参加頻度				参加回数		参加している	参加していない	無回答
	週4回以上	週2～3回	週1回	週1回以上	月1～3回	年に数回			
①ボランティアのグループ	0.5	1.1	0.8	2.4	2.9	3.2	8.5	58.9	32.6
②スポーツ関係のグループやクラブ	2.6	5.7	4.2	12.5	4.2	1.8	18.5	53.0	28.5
③趣味関係のグループ	1.6	3.2	3.6	8.4	8.9	2.9	20.2	51.0	28.7
④学習・教養サークル	0.1	0.5	0.9	1.5	2.1	1.3	4.9	60.8	34.3
⑤介護予防のための通いの場	0.3	1.4	2.0	3.7	1.1	0.5	5.3	61.1	33.6
⑥老人クラブ	0.4	0.2	0.4	1.0	1.8	3.2	6.0	61.9	32.1
⑦町内会・自治会	0.2	0.5	1.0	1.7	6.6	16.2	24.5	45.9	29.6
⑧収入のある仕事	11.0	5.9	1.4	18.3	1.7	1.2	21.2	49.6	29.2

◎各種リスク該当者が増加していることから、参加しやすいと思われる、参加率の高いグループを中心に参加促進を図る必要がある。

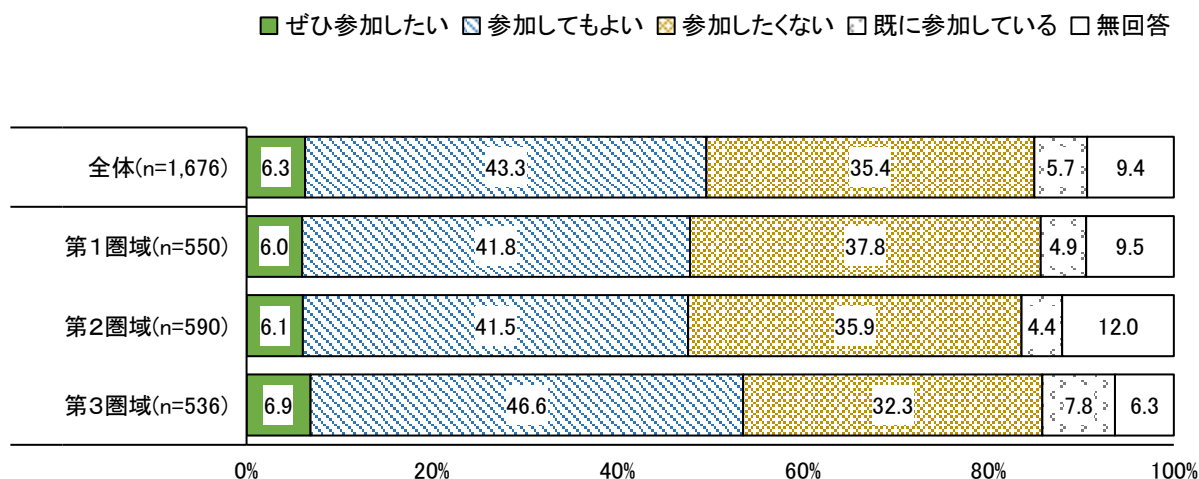
### (3) 地域づくりへの参加について

参加者としての地域づくりへの参加について、「既に参加している」が5.7%、「ぜひ参加したい」が6.3%、「参加してもよい」が43.3%となっています。

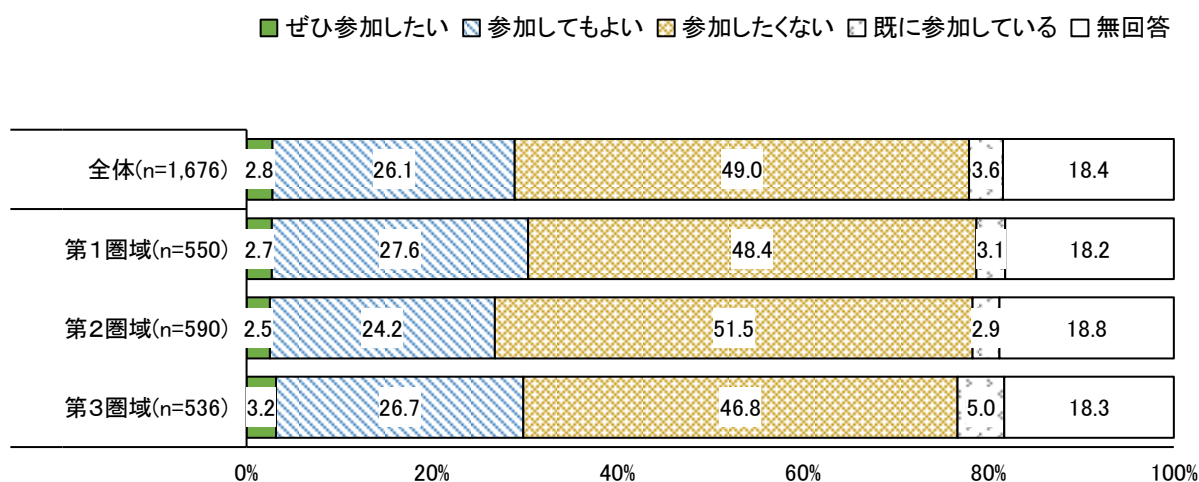
また、世話役としての地域づくりへの参加について、「既に参加している」が3.6%、「ぜひ参加したい」が2.8%、「参加してもよい」が26.1%となっています。

世話役としての参加意向はやや少ないものの、参加意向のある人が一定数いることがうかがえます。

#### ■地域づくりへの参加意向（参加者として）



#### ■地域づくりへの参加意向（世話役として）

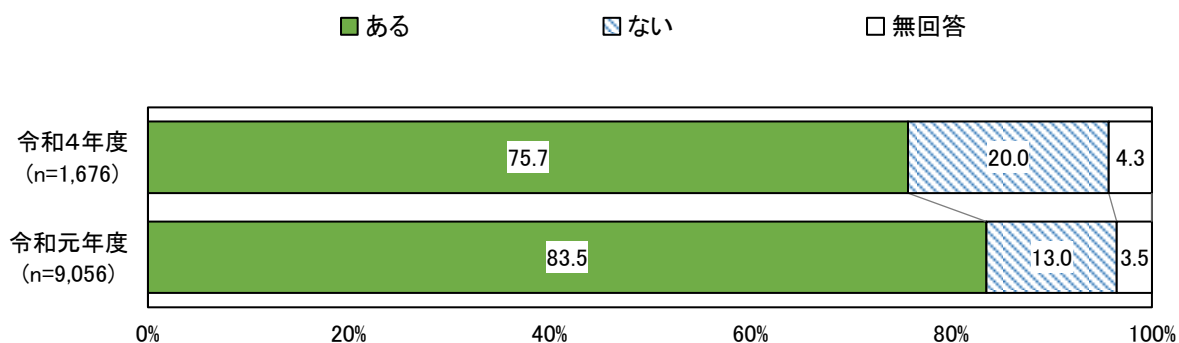


◎参加意思を持つ市民が一定数いることから、参加支援や取組内容の工夫等により、参加に繋げたい。

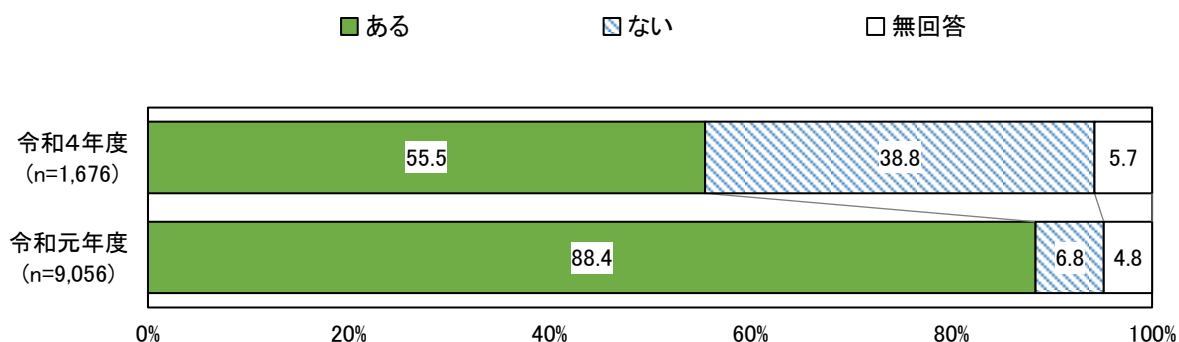
#### (4) 医療機関について

かかりつけ医があるのは7割半、かかりつけ薬局があるのは5割半、かかりつけ歯科医があるのは7割強で、いずれも前回の調査から減少しています。

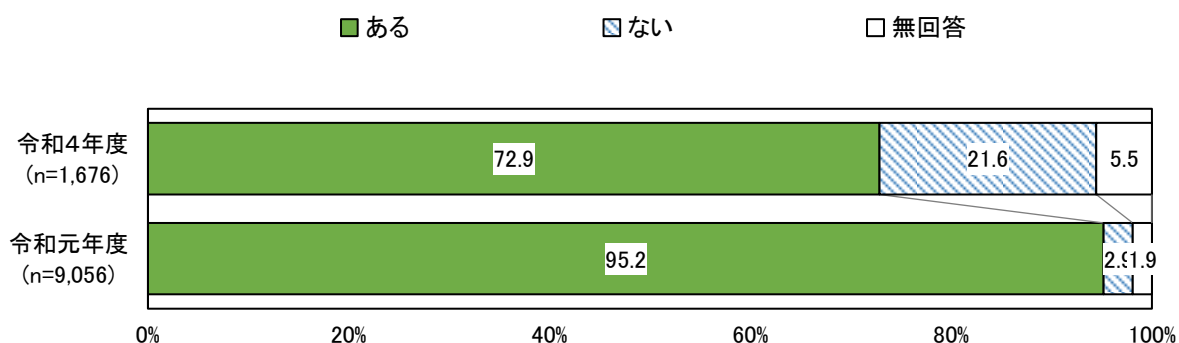
##### ■ かかりつけ医の有無



##### ■ かかりつけ薬局の有無



##### ■ かかりつけ歯科医の有無



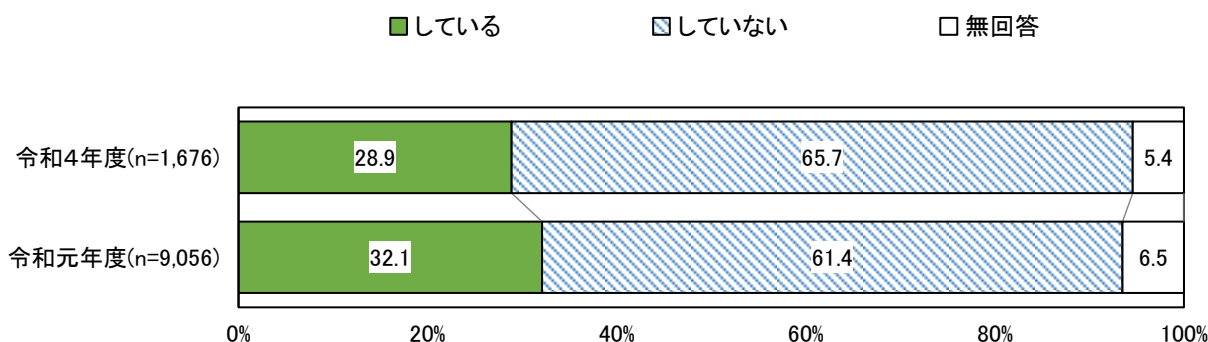
◎前回の調査結果から割合が低下しており、引き続き医療に関する啓発活動を推進する必要がある。

## (5) 人生の終末期について

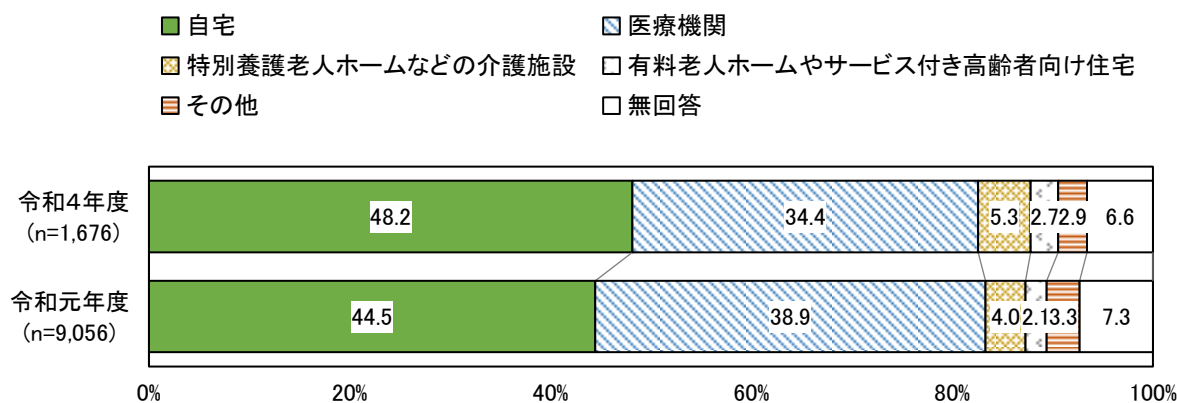
終末期についての家族との話し合いをしているのは3割弱となっています。人生の最後を迎えたい場所は、「自宅」が5割弱、「医療機関」が3割半などとなっています。

また、終末期の療養場所は、「自宅で療養して、必要になれば医療機関に入院したい」が4割強で最も多くなっています。しかし、そのうちの4割強が自宅での療養が困難であると回答しており、その理由として「家族に負担を掛けたくない」が7割半を占めています。

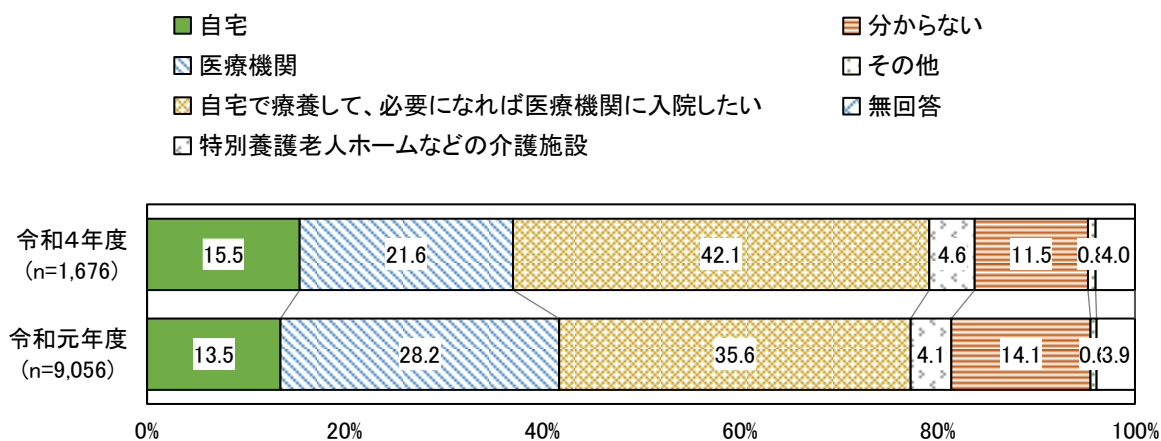
### ■終末期についての家族との話し合い



### ■人生の最後を迎えたい場所



### ■終末期の療養場所



■自宅で療養することが困難と考える理由

単位：%

	家族に負担を 掛けたくない	症状が急変し たときに不安 がある	経済的負担 が大きい	介護してくれ る家族が近く にいない	居住環境が 整っていない	その他	無回答
全体(n=725)	75.2	46.9	28.0	25.7	25.4	3.3	0.7
第1圏域(n=242)	76.0	50.4	37.6	26.9	28.9	2.5	0.0
第2圏域(n=256)	74.2	44.1	23.4	25.0	20.7	2.7	0.8
第3圏域(n=227)	75.3	46.3	22.9	25.1	26.9	4.8	1.3

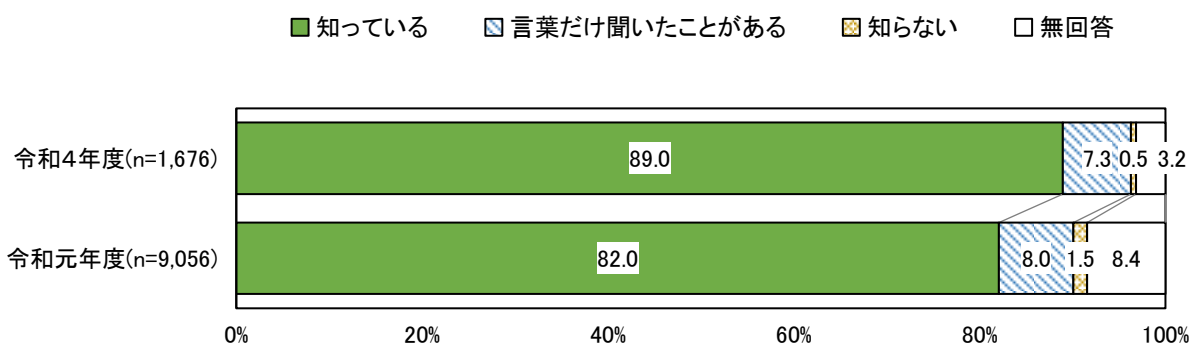
◎自らが希望する人生の最期を送ることができるよう、終末期についての理解を深めていくため、引き続き啓発活動を推進する必要がある。

## (6) 認知症について

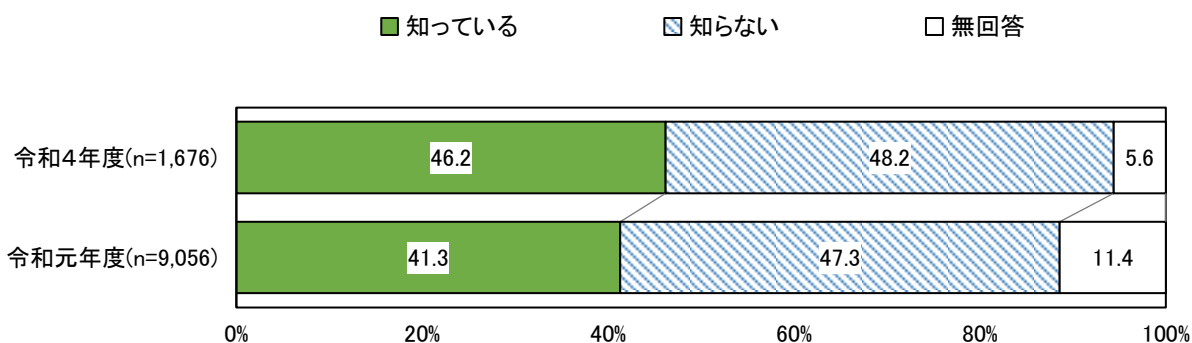
9割が認知症を「知っている」と回答していますが、認知症の原因となる病気で予防できるものがあることの認知度は5割弱、認知症の相談窓口の認知度は2割となっています。

また、認知症及び認知症の原因となる病気で予防できるものがあることの認知度は前回の調査から高くなっていますが、認知症の相談窓口の認知度は変化がありません。

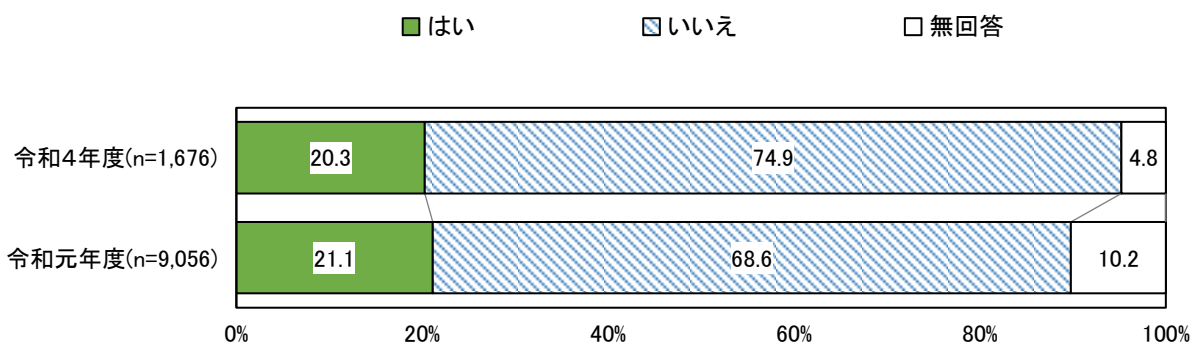
### ■ 認知症の認知度



### ■ 認知症の原因となる病気には予防できるものがあると知っているか



### ■ 認知症の相談窓口を知っているか



◎認知機能低下のリスク該当者が増加しており、今後のさらなる高齢化を見据えて、相談窓口を始めとした認知症施策の周知・啓発等を推進する必要がある。



## (7) 新型コロナウイルス感染症の影響について

感染症拡大による生活への影響について、「旅行や買い物などで外出することが減った」が6割弱、「友人・知人や近所付き合いが減った」が5割強、「別居している家族と会う機会が減った」が3割強などとなっており、外出する機会や人と会う機会が減少していることがうかがえます。

また、自粛生活による自身の変化について、「体を動かす機会が減って体力が落ちた」が3割強、「身だしなみを気にしなくなった」と「外出の機会が減って孤独を感じるようになった」が2割強、「閉じこもりがちになった」と「物忘れが進んでいると感じた」が2割弱などとなっており、6割弱が何らかの心身への負担を感じている状況です。

### ■新型コロナウイルス感染症の拡大による生活への影響

	旅行や買い物などで外出することが減った	友人・知人や近所付き合いが減った	別居している家族と会う機会が減った	メール、電話、オンラインでの連絡が増えた	家族と過ごす時間が増えた	医療を受ける回数(通院回数など)が減った	医療費の支出が増えた	仕事をする日数や時間数が減った
全体(n=1,676)	57.2	51.5	33.2	26.4	16.9	8.1	6.9	5.9
65～74歳(n=697)	61.8	53.2	32.4	29.1	17.8	9.2	5.3	8.0
75歳以上(n=979)	53.9	50.3	33.8	24.4	16.2	7.3	8.1	4.4

	ボランティア活動をする日数や時間数が減った	仕事をやめた(仕事がなくなった)	ボランティア活動をやめた(中止になった)	介護サービスを受ける回数が増えた	その他	特に影響はなかった	無回答
全体(n=1,676)	3.8	3.3	3.2	0.4	2.1	11.9	6.3
65～74歳(n=697)	4.0	3.6	2.4	0.1	2.2	9.6	4.4
75歳以上(n=979)	3.6	3.2	3.7	0.6	2.1	13.6	7.6

### ■自粛生活における自身の変化

	体を動かす機会が減って体力が落ちた	身だしなみを気にしなくなった	外出の機会が減って孤独を感じるようになった	閉じこもりがちになった	物忘れが進んでいると感じた	生活リズムが乱れた
全体(n=1,676)	31.0	21.4	21.2	17.9	15.9	11.8
65～74歳(n=697)	28.0	20.5	16.9	16.6	10.0	11.5
75歳以上(n=979)	33.1	22.1	24.2	18.8	20.1	12.1

	あまり眠れなくなった	口の健康に気を使わなくなった	栄養バランスに気を使わなくなった	その他	変化はなかった	無回答
全体(n=1,676)	11.6	4.1	3.4	3.0	32.4	7.6
65～74歳(n=697)	7.0	4.6	2.7	1.9	40.2	5.3
75歳以上(n=979)	14.9	3.7	3.9	3.9	26.9	9.2

◎新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、心身に様々な負担を感じている人が多く、外出支援による社会参加の促進やフレイル予防等の取組の充実が求められる。

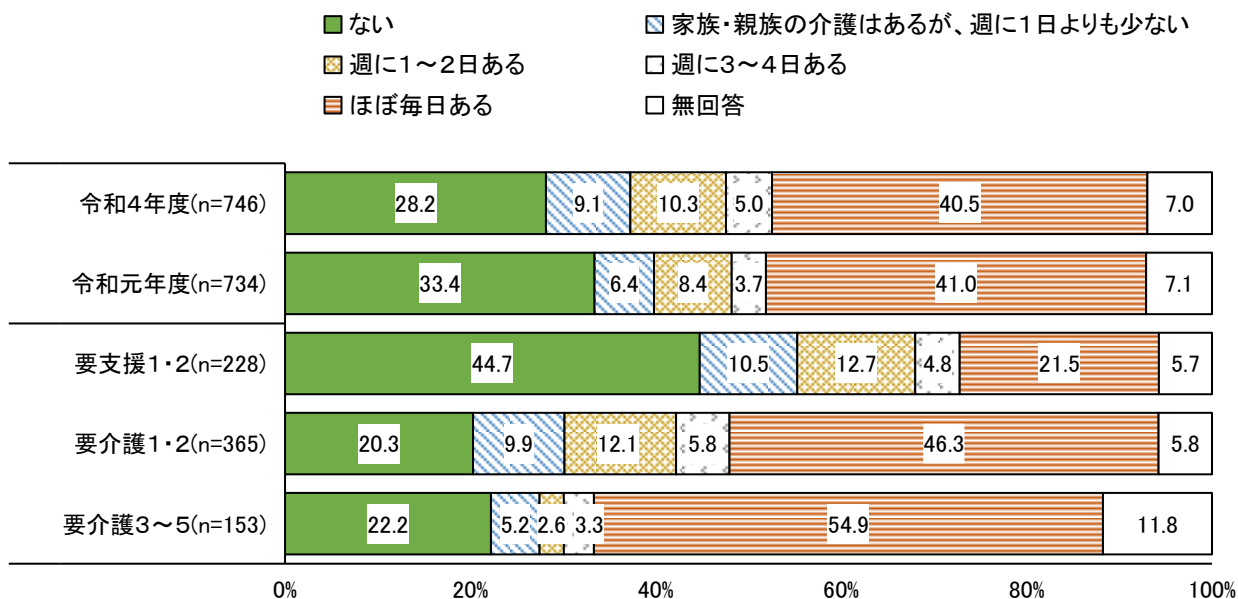
## 5 在宅介護実態調査

### (1) 在宅で介護を担っている家族や親族

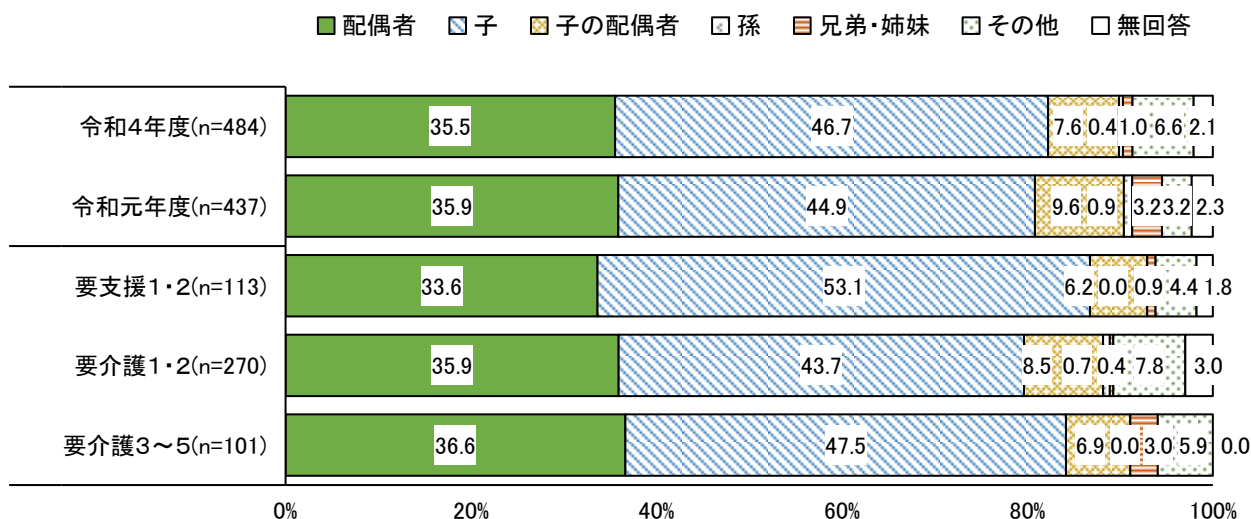
週1回以上、家族や親族からの介護を受けている割合は55.8%となっています。要介護3～5では60.8%、要介護1～2では64.2%となっています。

主な介護者は、「子」が46.7%で最も多く、次いで「配偶者」が35.5%となっています。

#### ■家族や親族からの介護



#### ■主な介護者



## (2) 在宅で介護を担っている家族や親族の就労状況

介護を理由に退職した家族や親族がいるのは、全体で 11.3%となっています。要介護度が高いほど割合が高くなる傾向がみられます。

主な介護者の勤務形態をみると、44.8%が「働いていない」と回答しており、フルタイム勤務が 20.7%、パートタイム勤務が 21.1%となっています。

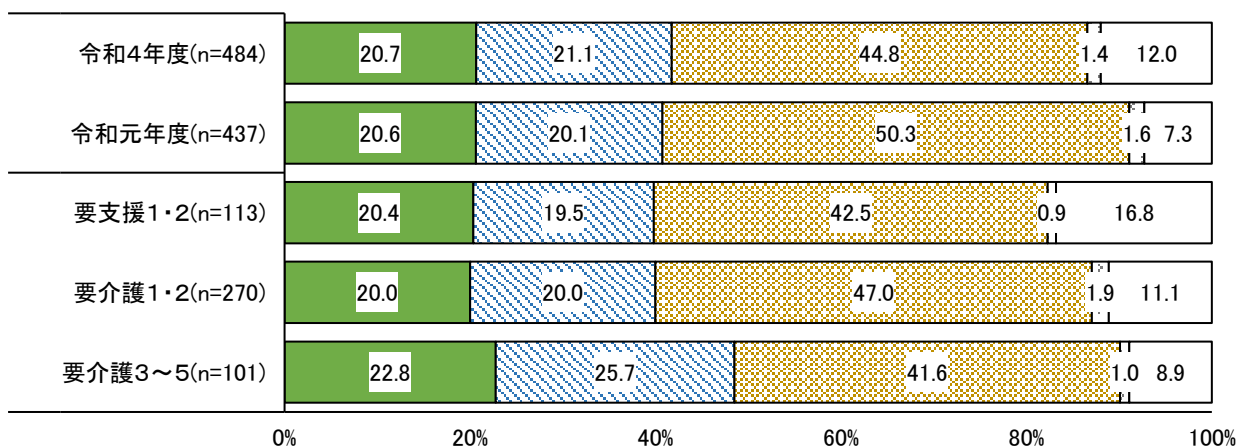
### ■介護を理由に退職した家族や親族

単位：%

	主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)	主な介護者が転職した	主な介護者以外の家族・親族が転職した	主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く)	介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	分からない	無回答
令和4年度(n=484)	8.1	2.7	1.0	0.4	63.2	5.0	20.5
令和元年度(n=437)	7.6	0.7	0.2	1.8	62.9	3.0	23.8
要支援1・2(n=113)	3.5	1.8	0.9	0.0	62.8	6.2	27.4
要介護1・2(n=270)	8.1	1.1	1.1	0.4	64.1	5.2	20.0
要介護3～5(n=101)	12.9	7.9	1.0	1.0	61.4	3.0	13.9

### ■主な介護者の勤務形態

■ フルタイムで働いている      ▨ パートタイムで働いている  
▨ 働いていない      □ 主な介護者に確認しないと、分からない  
□ 無回答



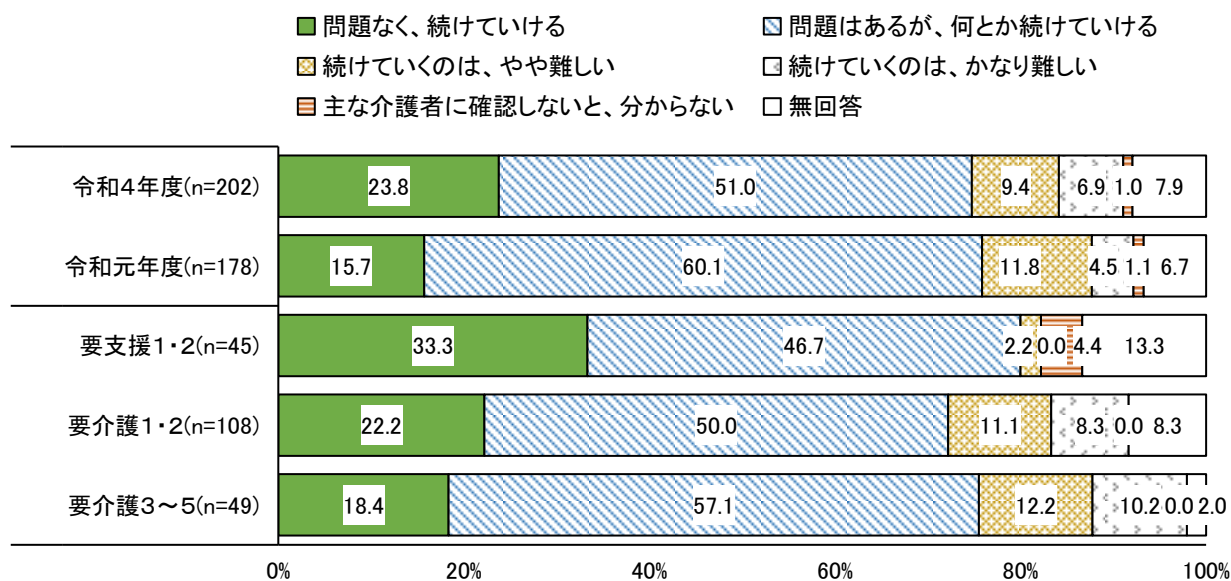
### (3) 仕事と介護の両立について

主な介護者の仕事と介護の両立について、「問題はあるが、何とか続けていける」が51.0%で最も多く、次いで「問題なく、続けていける」が23.8%で、7割半が継続できると回答しています。

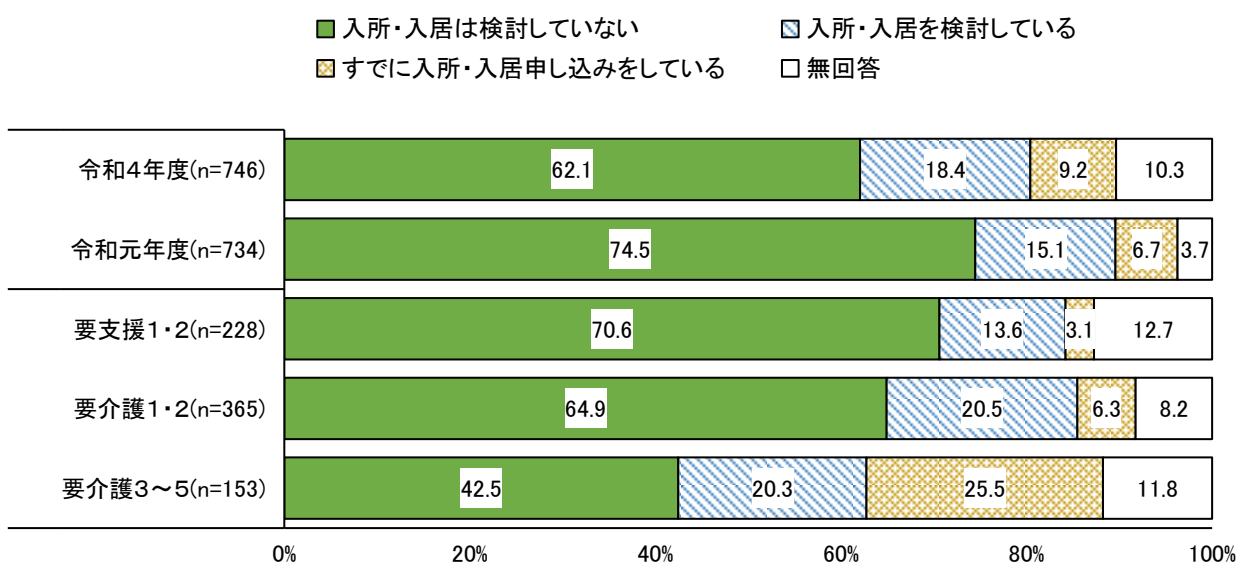
ただし、問題があるという点では、7割弱が問題を抱えている又は両立困難と分析することができます。

施設等への入所・入居の検討状況については、「入所・入居は検討していない」が62.1%を占めています。「すでに入所・入居申し込みをしている」との回答は、要介護度が高いほど多くなっており、要介護3～5では25.5%となっています。

#### ■主な介護者の仕事と介護の両立



#### ■施設等への入所・入居の検討状況



#### (4) 家族や親族による介護の状況

主な介護者が不安に感じる介護等は、全体では「認知症状への対応」が25.8%で最も多く、以下「外出の付き添い、送迎等」が25.4%、「夜間の排泄」が22.7%、「入浴・洗身」が21.3%、「日中の排泄」が16.9%、「食事の準備（調理等）」が15.5%となっています。

要支援1・2では「外出の付き添い、送迎等」が最も多く、要介護1・2と要介護3～5では「認知症状への対応」や「夜間の排泄」が多いなど、要介護度によっても違いがみられます。

##### ■不安に感じる介護

	認知症状への対応	外出の付き添い、送迎等	夜間の排泄	入浴・洗身	日中の排泄	食事の準備（調理等）	その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	屋内の移乗・移動
令和4年度(n=484)	25.8	25.4	22.7	21.3	16.9	15.5	15.3	14.5	10.1
令和元年度(n=437)	26.8	27.5	20.1	20.1	16.5	22.2	21.5	18.8	11.2
要支援1・2(n=113)	10.6	38.1	13.3	21.2	11.5	14.2	18.6	11.5	1.8
要介護1・2(n=270)	31.5	23.7	24.8	24.4	17.8	17.8	17.4	16.7	11.1
要介護3～5(n=101)	27.7	15.8	27.7	12.9	20.8	10.9	5.9	11.9	16.8

	服薬	医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	衣服の着脱	食事の介助（食べる時）	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	その他	不安に感じていることは、特にない	主な介護者に確認しないと、分からない	無回答
全体(n=484)	9.9	6.0	5.4	4.5	3.1	6.8	7.2	3.3	8.5
令和元年度(n=437)	8.0	5.7	5.9	5.9	5.5	5.9	6.4	0.7	5.3
要支援1・2(n=113)	4.4	8.0	4.4	2.7	0.9	10.6	8.8	6.2	12.4
要介護1・2(n=270)	13.0	4.8	6.7	3.7	4.1	4.4	6.7	2.6	5.2
要介護3～5(n=101)	7.9	6.9	3.0	8.9	3.0	8.9	6.9	2.0	12.9

## (5) 在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスは、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が3割弱、「外出同行（通院、買い物など）」が2割強、「配食」が2割弱、「見守り、声かけ」と「掃除・洗濯」が1割半などとなっています。

単身世帯では、全体的に割合が高くなっており、在宅生活の継続に様々な支援・サービスを必要としていることがうかがえます。

### ■不安を感じる介護

単位：%

	移送サービス (介護・福祉タ クシー等)	外出同行(通 院、買い物な ど)	配食	見守り、声かけ	掃除・洗濯	買い物(宅配は 含まない)
全体(n=746)	27.1	23.2	17.4	15.4	14.6	12.1
要支援1・2(n=228)	28.5	24.1	15.8	11.4	14.9	15.4
要介護1・2(n=365)	28.5	25.8	19.5	17.5	16.4	12.3
要介護3～5(n=153)	21.6	15.7	15.0	16.3	9.8	6.5
単身世帯(n=191)	26.2	30.9	29.3	26.2	29.8	20.4
夫婦のみ世帯(n=228)	32.0	22.8	16.2	12.7	14.0	12.3
その他(n=297)	25.6	19.9	12.1	11.8	6.4	7.7

	ゴミ出し	サロンなどの 定期的な通い の場(お茶飲み や運動など、 地域を中心とし た通いの場)	調理	その他	特になし	無回答
全体(n=746)	11.4	9.4	8.7	6.7	26.5	14.2
要支援1・2(n=228)	12.3	11.4	6.1	3.9	27.6	9.6
要介護1・2(n=365)	12.9	10.1	10.1	5.8	24.9	14.0
要介護3～5(n=153)	6.5	4.6	9.2	13.1	28.8	21.6
単身世帯(n=191)	25.1	13.1	13.1	9.4	19.4	7.9
夫婦のみ世帯(n=228)	9.6	7.9	10.5	1.8	28.1	13.6
その他(n=297)	4.4	9.1	5.4	9.1	31.0	14.5